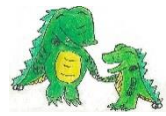




和邇小

ニュースレター

NO.7



2019.11.25

【文責 加藤】

10月はいじめ防止啓発月間でした。和邇小学校では様々な取り組みをしてきました。ご紹介します。



【教員・外部講師発信の取組】

○道徳科の時間に、全学級が命の尊さについて考えました。

○「ひと言」という詩を教材に、「言葉の力」について考え話し合いました。（10月の学校便り参照）

○ふり返りアンケートを元に、担任が児童一人ひとりに対して教育相談を行いました。希望者は、他の教員とも相談を行いました。

○1、2、4年は、いじめ対策推進室の先生の授業を受けました。自分の心を大切にすること、大津市には相談する機関があることやその方法を知りました。

○4、5、6年はdocomoの講師を招いて、携帯・スマホの上手な使い方や危険性について教えてもらいました。

☆3年は、11月27日にCAP 滋賀の方を講師を招いて、様々な暴力、虐待から自分を守る方法を勉強します。

【児童発信の取組】

○生活委員が、昇降口前で「挨拶運動」を行いました。

○全校一人ひとりが友達や学級を大切にしたり励ましたりする「なかよし行動宣言」を紙にまとめ、日めくりカレンダーとして教室に掲示しています。

○生活委員が、昇降口前にポストとカードを設置し、友達の優しい行動やいいなと思う行動を集め、給食の時間に放送し全校に良い行いを広めました。

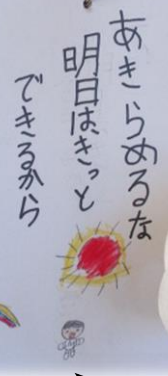
○生活委員が、みんなが仲良く遊べるように、スタンプラリーを行いました。

☆11月のわにっこ集会で、イベント委員会が「自分の特技見せまショー」を開催しました。

楽しいスタンプラリー



道徳「命」の授業



なかよし行動宣言

9月の生活目標
「挨拶をしよう」
児童自己評価
83%

10月の生活目標
「挨拶をしよう」
児童自己評価
83%

朝の挨拶運動



11月30日（土）に和邇文化ホールで比良山麓会があります。
和邇小から4名の児童が学校代表でいじめ防止の取組を発表します。

